



## ★学校に活気が戻りました!★

「100冊達成したよ! 賞状をもらったよ! 見て! 見て!」  
1年生が、嬉しそうに声をかけてくれました。夏休みにたくさん本を読んだのですね、本当によくがんばりました。

保護者の皆様のご協力のお陰で、子供たちが元気に登校してきました。夏休みに楽しかったことや頑張ったこと終わらなかった宿題などについて話す姿があちこちで見られました。

第1日目の授業の様子は、7・8・9年生は、実力テストに向けて真剣に課題に取り組む姿が見られていました。特に7年生は緊張感が溢れていました。今までとは、やはり違います。3年生は、理科「ゴムと風の力のはたらき」の学習を楽しそうに取り組む姿がみられました。

学校には、活気が戻りました。やはり、子供たちがいての学校です。教職員一丸となって、子供たちに寄り添いしっかりと1学期のまとめを進めていきたいと思ひます。

## ★昇降口の映像から・・・★



『シャーロットは、パリオリンピックを見に行ったのかな?』と、映像を見ながら9年生が話していました。6月17日から7月12日までフランスから留学生が来ていました。前期課程のクラブ活動にも参加し、お互いの国の文化について楽しそうに話す姿が見られていました。

8年生の職場体験は、幼稚園・ペットショップ・コンビニ店・パ

テシエなど21の事業所の方々にお世話になり実施されました。本年度は新たに『農業』が加わり、地域の大山様にお世話になりました。

さて子供たちが将来就くことになる職業の在り方については、子供たちの65%は将来、今は存在しない職業に就くとの予測や今後10年から20年程度で、半数近くの仕事が自動化される可能性が高いなどの予測があります。自らの生涯を生き抜く力を培っていくことが問われる中、新しい時代を生きる子供たちには教育課程を介して社会や世界との接点をもつことが一層重要になると言われています。このような機会が、子供たちの生き方に影響していることを再認識し、これからも大切に実施していきたいと思ひました。

